

NEWS RELEASE (2022年11月1日) 取材依頼

**鹿児島大学附属図書館
貴重書公開展に関する報道機関向け展示説明会のご案内**
「神をめぐる人々―薩摩藩の学者たち―」

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

附属図書館では、報道機関向けの展示説明会を実施いたします。つきましてはぜひご取材くださいますようお願いいたします。

【趣旨】

今年度の貴重書公開は、神代三陵(神代三山陵)をめぐる神話・伝承、歴史と人間との関わりについて、鹿児島大学附属図書館をはじめ他機関所蔵の諸資料を展示して様々な視点から考えようとするものです。

神代三陵は日本神話に登場する神々である瓊瓊杵尊・彦火火出見尊・鸕鷀草葺不合尊の陵墓の総称で現在の鹿児島県に治定(決定すること、落ち着くこと)されています。

鹿児島市立図書館には江戸時代後期の薩摩藩士後醍院真柱が著したこの神代三陵の研究書『神代三陵志』の複数段階にわたる稿本が所蔵されています。本書はそれまでの研究をふまえて三山陵の所在地を考証し、その後の神代三陵の場所決定に大きな影響を与えています。

本展示はまず白尾国柱ら薩摩藩の学者たちの功績を追いながら、後醍院真柱を学問的に位置付けます。さらに鹿児島の地理的特性や神話・伝承、新田神社(薩摩川内市)・鹿児島神宮(霧島市)などの祭神、また明治政府との関わりなど様々な切り口から神代三陵に焦点を当てるものです。

本展示は11月7日から12月9日まで開催します。これに先立ち、報道機関向けの説明会を下記のとおり実施いたします。説明会では、展示を企画した教育学部の亀井森准教授が解説を行います。

記

鹿児島大学附属図書館貴重書公開展「神をめぐる人々―薩摩藩の学者たち―」に関する報道機関向け展示説明会

●解説者: 鹿児島大学教育学部 亀井 森 准教授

日時: 令和4年11月4日(金) 11:00-12:00

場所: 鹿児島大学中央図書館1階図書館展示セミナー室

(※取材をされる際は、新型コロナウイルス感染症予防対策の実施をお願いいたします。)

(問い合わせ先)

鹿児島大学附属図書館図書サービス課 貴重書管理係 青木

電話: 099-285-7460

*@lib.kagoshima-u.ac.jp (*を kicho に変えてください)